



校訓 明るく 正しく よくはげむ子



教育目標 「徳・知・体」の調和のとれた児童の育成

徳

やさしく 思いやりのある子

情操豊かな児童の育成

- ・「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」が言える城山っ子を育成する。
- ・人にやさしく、思いやりの心をもつ、温かい城山っ子を育成する。
- ・地域の人とのふれあいを大切にする城山っ子を育成する。

情報モラル教育の充実

- ・情報社会での適切な考え方や態度を養う。

知

深く考え 自ら学ぶ子

主体的・対話的で深い学びの実現

- ・基本的な学習習慣を身につけさせる。
- ・基礎学力の定着を図る。
- ・わかった! できた! を実感し、自ら学ぶ子を育成する。

外国語活動・外国語の充実

- ・言語や文化について体験的に理解を深め、コミュニケーション能力を養う。

体

健康で明るい子

明るく 楽しい学校づくり

- ・元気よく遊ぶ子を育成する。
- ・いじめのない学校・学級づくりに努める。
- ・相談体制を充実させ、悩みの早期発見・早期解決を図る。
(スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー心の教室相談員との連携)

安全安心な学校づくり

- ・安全教育、防災教育を推進し、自ら身を守る子、自ら考えて実践できる子を育成する。



◆ 自ら考え、行動できる 城山っ子の育成

地域を知り、自然に触れ、体験を通して、
町・自然・人を大好きになる心を育む

地域を知る

- ・地域の伝統芸能(棒の手)
- ・地域の歴史
- ・昔の暮らし(お年寄りの話)
- ・昔の遊び
- ・地域の先生に学ぶ(命の学習・キャリア教育)
- ・いちじくジャムづくり
- ・おこしものづくり

地域で学ぶ

- ・鑑賞の場(城山公園、スカイワードあさひ)
- ・発見と観察の場(城山公園、天体観測室)
- ・見学の場(展望室、歴史民俗フロア)
- ・調査の場(城山公園、長池、地域)

地域を考える

- ・地域行事への参加(ふれあいサマーフェスタ、ゴミゼロ運動、わくワークショップ、校区自主防災訓練)
- ・校区保育園との交流 お年寄りの方との交流
- ・多様性への理解(福祉実践教室)
- ・地域を守る人々への取材
- ・地域で安全に暮らす提案

家庭・地域・学校の連携

- ・学校公開・学校ホームページ・学校だより、学年だよりによる情報発信をする
- ・学校運営協議会(コミュニティスクール)を通じて地域とともにある学校づくりを進める
- ・PTA活動・後援会・スクールガード・自治会・校区社会福祉協議会と共有理解し連携を図る